

Next ネクスト *in Fukushima*

Company
Newsletter

Vol.9

エネルギーを
次へ繋ごう。



Next^{ネクスト} in Fukushima

「鮮やかに蘇った、狼たちが躍動する天井画」

虎捕山 山津見神社 飯舘村

よお、俺は白狼。ここの山の神様をお守りしている眷属なんだぜ。体がちょっと煤けているのは、2013年に神社が燃えた痕なんだ。

あの時は原発事故の影響で、村の消防団員たちもほとんど避難していたなあ。俺にもどうしようもなかったんだ。2015年に拝殿は再建されたけど、天井は空っぽ。

そしたらな、東京藝術大学の学生たちが、残されていた写真をもとに天井画を復元してくれたんだよ。狩野派の技法で描かれた、俺の仲間たちの姿を。

俺たちはこれからもずっとここにいて、みんなを待っているんだ。あの“までい”な村の暮らしが戻ることを、夢見ているんだ。



Contents

- | | | | | | |
|---|--|---|-----------------------------------|---|---|
| 4 | 有限会社大波商店
ビッグウェーブ SS
加藤 祐樹 さん | 6 | ヤマショウ
ENEOS 喜多方 SS
菅野 保成 さん | 8 | エネクスフリー株式会社
国見店
畑中 良太 さん |
| 5 | 株式会社橘石油
パワーステーションたちばな伊達 SS
橘 翔大 さん | 7 | 平屋商店
齋藤 悟至 さん | 9 | 伊藤忠エネクスホームライフ株式会社 東北支社
南東北支店 福島営業所
菅原 空澤 さん |

Next(ネクスト) 発行によせて

日々の暮らしのライフラインで、東北の人々の生活を支える伊藤忠エネクスグループ。そこで働く仲間たちのエネルギー、地域の素晴らしさを伝え、心を繋ぐ情報誌を目指してお届けします。

ネクスト Next in Fukushima

いつもの笑顔が待っている。

何といっても、福島は広い。

海もあれば山もある。さらにでっかい湖もある。

桃に梨にぶどうにりんご、美味しいものにも事欠かないし、

風光明媚な景色に溢れ、そして夜には満点の星空だ。

だからこそ、車は暮らしに欠かせない。

さて、休日。いつものスタンドに立ち寄ったら、

智恵子が望んだ、「ほんとの空」を探しに行こう。



Interview 1

「そろそろ一緒にやらないか？」
整備と売買のプロを両輪に、
車がなくてはならない暮らしと
地域の会社を支えます。



有限会社大波商店 ビッグウェーブSS

〒960-0811 福島県福島市大波字岩崎 5-1
TEL.024-588-1616 FAX.024-588-1715

所長代理 加藤 祐樹 さん



常連さんとの会話や新しい仕事から 生まれるやりがいと充実感

前職は中古車販売・買取会社に勤めていました。元々大波所長とは懇意にしており、私が転勤先から帰省した際によく飲みに行っていました。その度に「一緒にやりたいね」と話しており、4年前にこちらに入社しました。主に所長が整備、私が通常のスタンド業務のほかに販売・買取を担当しています。同じ車業界でも業務内容はまったく違うので、学ぶことすべてが新鮮です。前の会社ではお客様は不特定多数でしたが、ここは毎日顔を合わせるような常連さんがとても多いので、様々な人と繋がって仕事をしていることにやりがいを感じています。お客様に顔を覚えていただいて仕事の土台作りは出来たので、これからは車の売買をもっと幅広くトライしたいと思っています。

自分の得意分野を活かして 地域の方々により良い暮らしを

所長と休日が合う時は一緒に遊びやゴルフ、飲みに行ったりしています。所長の趣味の釣りにも連れていってもらったのですが、私は船釣りが合わず残念ながらやめました。ゴルフは前職では仕事上の付き合いだったのですが、福島はゴルフ場が多くプレーする機会が増え、今では楽しめる趣味になっています。仕事が好きなので、様々なことを吸収している毎日が面白く、それがまた今後の仕事の原動力になっています。車はこの暮らしの基盤。私の得意分野を通して、このスタンドを利用していただく方々や地域の方々に還元出来るようなものを作っていきたいと考えています。将来的に漠然とやりたいことがありますが、まだ内緒です(笑)。



株式会社橘石油
パワーステーションたちばな伊達SS

〒960-0684 福島県伊達市保原町上保原字北中川原 24-1
TEL.024-576-6177 FAX.024-574-4530

橘 翔大 さん



Interview 3

レストア事業部を
軌道に乗せるべく活動中。
給油だけでなく、車好きが集まる
付加価値のあるスタンドに。

子どもの頃からお世話になってきた 先輩方に囲まれて修行中

2年半ほど青森県むつ市にあるスタンドへ修行に行き、こちらに戻って2年目になります。当社は祖父が経営している会社なので、子どもの頃からこのスタンドにも遊びに来ていました。オイル交換やタイヤ交換はもちろん、車検、整備、車販売、保険などフルスペックで営業しているスタンドで、レンタカーをご利用されるお客様も多いです。

スタッフには父の同級生も多く、私が子どもの時から知っている方も在籍しているので、わからないことは迷わず質問し、最初は先輩たちのやり方を真似しながら、自分で気づいたことを足していくように心がけています。今は車検の整備を担当することが多いですが、将来に向けて勉強し、今より上の資格を目指しています。

休日は愛車で仙台へととのいに オンもオフも車とともに

趣味はサウナと野球観戦ですが、サウナが近くにあまりないので仙台まで行っています。むつ市にいた頃も頻繁に帰って来ていたので、仙台なら近いものです(笑)。サウナの近くにある「自家製太麺 渡辺」でラーメンを食べることが多いです。ちょうど1年前に車を購入し、あちこちドライブしています。そのローン返済のために毎日仕事に励んでいます。

伊藤忠エネクスは細かなことでも相談に乗ってくださり、とてもいいパートナーです。今は祖父が社長ですが、いずれ父の後に私が会社を継ぐ予定です。父とは一緒に暮らしていますが、仕事の話をすることはありません。敢えて言わないようにしているのかと思っています。先輩たちに教えていただきながら頑張っていきます。



ヤマショウ ENEOS喜多方SS

〒966-0057 福島県喜多方市井戸尻 4129-2
TEL.0241-22-1744 FAX.0241-22-2053

レストア事業部 リーダー ^{すげの}菅野 保成 さん



自動車整備の資格を活かし 給油+αをお客様のために

ここに勤める前は愛知県の自動車関係の工場で働いていて、福島に帰って2年になります。コロナ禍で移動制限があった時に、あまり遠い場所にいると両親に何かあった際に困ると思い、「ターンしました。前職と違いお客様の顔が見える職場なので、「助かった」「ありがとう」と言っていただけのはやはり嬉しいですね。

自動車整備の資格を持っており、車を触ることも好きです。昨年末に社長と話したことがきっかけで、レストア事業部を立ち上げるようになりました。目の前にとても安いスタンドがありガソリンだけで勝負するのは難しいので、レストアをきっかけにして「給油以外の付加価値があるから人が集まる」スタンドになればと思っています。

喜多方といえばやっぱりラーメン 自分好みの店をあれこれ開拓中

ラーメンが好きなので、地元の二本松市ではなく喜多方市の会社を選んだのは半分くらいそのためです(笑)。観光客の方は「坂内食堂本店」に来られますが、土日はとても混むので、お客様におススメを聞かれたら「らーめん 一平」を紹介しています。坂内より並ばず入れて美味しいですよ。私もまだ行っていない、麺やだしの種類が違うラーメン店がたくさんあるので、食べ歩きが休日の楽しみです。

実家にも以前よりずっと手軽に帰れるようになりました。母の車のバッテリーが上がって、交換しに帰ったこともあります。地元では10月の第1土・日・月曜日に開催される「二本松の提灯祭り」が有名です。初日の宵祭りの、勇壮な太鼓台の練り歩きが見どころです。

Interview 2

お客様が笑顔で伝えてくれる
感謝や喜びが仕事のやりがい。
親子三代で地域のカーライフを
守るために。





Interview 4

店では母と4~5人の常連さんが毎日集まって茶飲みしています。みんなが元気でいてくれることが一番ですね。



たいらや
平屋商店
〒964-0203
福島県二本松市木幡字
松木下 52-1
TEL・FAX.0243-46-2715
代表
齋藤 悟至 さん



14 年前の新年会でもらった
虎のポスター



元気に過ごしていただくために 地域のお客様の暮らしをあたたく

この集落は西暦950年頃からあり、木幡山にある隠津島神社と治陸寺に行く宿坊が立ち並ぶお坊さんの修業の場でした。うちの店は1901年(明治34年)頃から始め、当時は養蚕もやっていたようです。戦後に父がお菓子和酒に加えLPガスを始めました。今は私がお菓子を作っています。

以前このあたりは薪のボイラーや灯油が多く、自分で焚かなければならないため暖まるまで時間がかかりましたが、最近のハイブリッド給湯・暖房システムならボタンひとつで素早く部屋を暖めてくれるので、お客様から喜ばれています。一人暮らしの年配の方も多いため、2日間ガスを使わないと連絡が入るLPガスの集中管理システムが役に立ちます。この地域への「愛」が私の原動力ですね。

約千年続く伝統を受け継ぎつつ、 次世代の新しい夢をも育む

隠津島神社も素晴らしいですが、12月第1日曜日に開催される「木幡の幡祭り」は、百数十本の五反幡を掲げて木幡山をめざす伝統行事です。今風に言うと「映える」ので、前日からカメラマンが陣取っています。春と夏、そして11月には神社で「こはたマルシェ」も開催され、40~50店舗が出店し、このあたりでは有名になりました。

平成2年から地域の子どもたちを集めて陸上競技教室を始めました。私は中学時代に陸上で全国大会に出場したことがあり、法政大学にスポーツ推薦で入学し、箱根駅伝にも出場しました。自分の経験を伝え、出来れば二本松からオリンピック選手が育ってほしいですね。マルシェなどの新しいことを開いたり、若い世代の夢を応援しようと思っています。



Interview 5

スタッフを気遣ってくれる優しいお客様たちに恵まれて24時間営業のスタンドは地域の暮らしを守ります。



エネクスフリー株式会社 国見店

〒969-1714 福島県伊達郡国見町高城字古屋敷 3-7
TEL.024-585-5203 FAX.024-585-2833

主任 畑中 良太 さん

スマホ給油で販売数量がアップ！ 去年は社長賞をいただきました

国道4号線沿いの宮城と福島の県境にあり、24時間365日営業しています。トラックも多いですし、乗用車もここ数年で一気にお客様が増えました。元々フルサービスだったのをセルフに改装し、LINEやスマホ給油を始めてから数量が伸びて、去年はエネクスフリーの社長賞をいただきました。スマホ給油がSNSを通して広まったことが大きいかもしれません。

地域密着型のスタンドです。ここ国見のお客様はとても優しく、桃を差し入れてくれたり、暑い時には飲み物をいただいたりします。コーティングは1級資格を持つ私が担当しており、「きれいになって嬉しい」と喜ばれたり、そのお客様からリピートしていただけるとやりがいがありますね。



念願のマイホーム、そして愛犬 家族での時間が一番の原動力

国見町と言えば桃が有名ですが、武者行列がメインとなる「義経まつり」もあります。国見町は源義経が奥州藤原氏を頼って平泉に向かう際に立ち寄ったと伝えられていて、毎年9月に芸能人の方が義経や静御前に扮して開催されます。

妻と子どもふたりの4人家族で、昨年家を購入し、家族がみんな犬好きなのでヨークシャーテリアも飼いました。休みが土日の時は、だいたい家族の要望でショッピングに連れ出されます。住宅ローンの支払いが仕事の原動力というわけではありませんが、子どもたちは小学5年生と3年生で、これからが学校行事なども忙しくなる時期。やはり家族が一番なので、これからも安定した生活が送れるよう頑張っていきます。



Interview 6

初めての福島で先輩や
お客様に育てられて一步一步。
次は自分の担当区で
“お得意さん”を開拓する楽しみを。

伊藤忠エネクスホームライフ株式会社 東北支社
南東北支店 福島営業所

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字樹形 38 番 3
TEL.0243-24-7093 FAX.0243-24-7121

菅原 空濤 さん



工程を一つひとつクイズ形式で 先輩の指導が身に付いていきます

今年1月に入社し、整備士の資格を取得して販売や保安、入退去を担当しています。この10月から二本松地区を担当することになりました。仕事にも慣れ、どういう段取りを組んで進めていけばいいかもわかってきました。私は人と話すことが好きなので、故障や不具合のご連絡をいただいたお客様を訪問して購入を決めていただき、施工後に「任せて良かった」と喜んでいただけると嬉しいです。

元々作業系が得意なので、ガス管を組むなど頭を使う作業がとても楽しいです。先輩方も仕事をただ指示するのではなく、「この作業、次はどう思うと思う？」とクイズ形式でわかりやすく教えてくださるので、しっかり身に付いていると感じています。

日々の仕事で技術はもちろん、 営業トークもブラッシュアップ

出身は宮城県の岩出山。鳴子温泉の近くです。福島には詳しくありませんが、営業に出ると情報源も広がるので、その情報を基に観光しています。アウトドアが好きで釣りもするのですが、お客様から「いわきの海は釣れるよ」と教えていただいたので、今度行ってみようと思います。SNSを見ることも好きで、YouTubeで『東海オンエア』の番組をよく見えています。

先日本社に社内のセールストークコンテスト予選を見に行きました。自分が来年までにあのクオリティに届くことが出来るのか不安になるくらいレベルが高くて、とても勉強になりました。話術を磨きつつ、資格取得も仕事をする上で重要なので、高圧ガスの販売二種と危険物取扱者乙種第4類の資格取得を目指します。

in Fukushima

Pickup Spot

スタッフのおすすめスポットをご紹介します



アサヒビール園 福島本宮店

福島県本宮市荒井上前畑 1 TEL 0243-33-1661 11:30 - 21:30 (L.O.21:00) 不定休日あり
JR 東北本線 五百川駅から無料送迎サービスあり

国道4号線沿いから見えるレンガ色の巨大なサイロ。1979年にビール工場として竣工したアサヒビール福島工場は敷地面積約7万4千坪、日本最大級の生産量を誇ります。

その工場に隣接する「アサヒビール園 福島本宮店」は、出来立ての新鮮なビールと、ジンギスカンやしゃぶしゃぶの食べ放題が人気！団体はもちろん、少人数なら「肉3ポンド盛り合わせ&焼き野菜セット」などのお手頃メニューも。パフェやジェラートなどのデザートや、健康が気になるスタッフには嬉しいサラダバーも。

中央ホールは200席。ビアホールらしい広々としてにぎやかな雰囲気にテンションが上がります！



にぎやかな方々
ばかりなので、
飲み会も楽しいです。

伊藤忠エネクス
ホームライフ株式会社 東北支社
南東北支店 福島営業所

菅原 空濤 さん



／ 教えます！ ／

地元の伝統・文化

Local Traditional Culture



赤べこ

赤べこは、会津地方の張り子の郷土玩具。その由来は諸説ありますが、約400年前の会津地震で倒壊した柳津町にある円蔵寺虚空蔵堂を再建する際、険しい道のりの木材運搬の中、最後まで働き通した牛が赤色だったため、その言い伝えにあやかって「忍耐強く壮健であれ」という願いを込めて作られるようになりました。また赤は疫神が嫌う色とされ、子どもが丈夫で元気に育つよう祈願して贈ることが、会津の下級武士の習慣でした。首がゆらゆら動くのは、子どもをあやすためでもあるのです。

家内安全、無病息災、疫病退散を祈るベーシックなものに加え、商売繁盛や豊作を祈る千両箱や俵を背負ったべこもあります。